



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社C&Fロジホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9099 URL http://www.cflogi.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林原 国雄
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 (氏名) 武藤 彰宏 (TEL) 03-5291-8100
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	84,230	2.4	4,234	8.8	4,326	6.4	2,907	8.2
2019年3月期第3四半期	82,277	3.6	3,890	3.3	4,066	5.6	2,686	6.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,680百万円(5.3%) 2019年3月期第3四半期 2,546百万円(△8.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	114.23	—
2019年3月期第3四半期	105.33	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	81,842	40,027	48.1	1,546.24
2019年3月期	79,653	38,067	46.9	1,466.97

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 39,362百万円 2019年3月期 37,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	11.00	21.00
2020年3月期	—	11.00	—		
2020年3月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	2.2	4,500	10.1	4,500	4.6	3,100	11.4	121.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	25,690,766株	2019年3月期	25,690,766株
2020年3月期3Q	233,591株	2019年3月期	233,555株
2020年3月期3Q	25,457,204株	2019年3月期3Q	25,509,289株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復傾向にあったものの、海外経済の減速の影響や、消費税増税による消費者マインドの動向により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが主軸をおく低温食品物流業界におきましては、ライフスタイルの変化を背景として、冷凍・冷蔵食品の需要は引き続き堅調に推移しております。しかしながら、慢性的な人手不足に加え物流施設の不足感が一段と増す中、「食の安心と安全」を担保する高品質な物流サービスを提供するためのコストは引き続き増加しており、当社を取り巻く環境はより一層厳しくなっております。

このような環境の中、2019年度からの3年間を対象とする第二次中期経営計画では、「新たなインフラ整備と営業開発の推進」を基本方針として、当社グループにおけるTC事業、DC事業それぞれに新たなインフラ整備を進めております。現在建設中の新センターにつきましては、来期以降順次竣工を予定しており、固定費の負担増加を想定しておりますが、持続的成長を実現するため、自社車両による配送比率の引き上げをはじめとしたコスト構造の見直しや適正な料金収受の推進、従業員の定着率向上に向けた働きやすい職場環境づくりなどに取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、営業収益は84,230百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益は4,234百万円(前年同期比8.8%増)、経常利益は4,326百万円(前年同期比6.4%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、2,907百万円(前年同期比8.2%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①TC事業(通過型センター事業)

新センターのフル稼働及び適正料金の収受等により、営業収益は55,439百万円(前年同期比0.7%増)となりました。

セグメント利益につきましては、労働力確保に伴う労務コストの増加等はあったものの、自社車両による配送比率の引き上げなどによる外注費の削減により、3,926百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

②DC事業(保管在庫型物流事業)

既存店所における共同配送等の取扱物量の増加及び適正料金の収受等により、営業収益は27,403百万円(前年同期比6.1%増)となりました。

セグメント利益につきましては、取扱物量の増加や労務コンプライアンスの推進に伴う外注費及び労務費の増加はあったものの、倉庫荷役の適切な管理等により3,370百万円(前年同期比11.4%増)となりました。

③その他

警備輸送業・病院等関連物流業・人材派遣業・保険代理店業等により営業収益は1,387百万円(前年同期比2.2%減)、セグメント利益は205百万円(前年同期比5.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2,188百万円増加し、81,842百万円となりました。

主な増加は「土地」2,419百万円、「営業未収金」1,540百万円、「建設仮勘定」1,267百万円であり、主な減少は「現金及び預金」1,219百万円、「建物及び構築物(純額)」970百万円によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ229百万円増加し、41,815百万円となりました。

主な増加は「長期借入金」2,622百万円、「1年内返済予定の長期借入金」556百万円、「営業未払金」365百万円であり、主な減少は「短期借入金」2,500百万円、「賞与引当金」705百万円によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,959百万円増加し、40,027百万円となりました。

主な増加は「利益剰余金」2,347百万円であり、主な減少は「その他有価証券評価差額金」254百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は48.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が概ね想定した範囲で推移しているため、2019年5月8日に公表いたしました連結業績予想数値からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,897	4,677
営業未収金	11,725	13,266
原材料及び貯蔵品	283	278
その他	1,258	1,384
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	19,158	19,601
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,391	18,421
機械装置及び運搬具（純額）	4,428	4,267
土地	17,333	19,753
リース資産（純額）	8,800	8,297
建設仮勘定	364	1,631
その他（純額）	126	177
有形固定資産合計	50,445	52,549
無形固定資産	701	660
投資その他の資産		
投資有価証券	4,175	3,908
長期貸付金	101	100
繰延税金資産	2,616	2,547
その他	2,469	2,490
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	9,348	9,030
固定資産合計	60,495	62,241
資産合計	79,653	81,842

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	4,212	4,577
短期借入金	2,600	100
1年内返済予定の長期借入金	1,655	2,211
リース債務	1,833	1,799
未払法人税等	911	614
賞与引当金	1,717	1,011
役員賞与引当金	79	51
設備関係支払手形	140	88
その他	5,016	5,652
流動負債合計	18,168	16,108
固定負債		
長期借入金	6,388	9,011
リース債務	7,586	7,067
繰延税金負債	245	238
再評価に係る繰延税金負債	404	404
退職給付に係る負債	6,578	6,815
資産除去債務	1,787	1,736
その他	427	433
固定負債合計	23,418	25,707
負債合計	41,586	41,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	5,715	5,625
利益剰余金	27,531	29,878
自己株式	△288	△288
株主資本合計	36,957	39,215
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	863	608
土地再評価差額金	△267	△267
為替換算調整勘定	△46	△57
退職給付に係る調整累計額	△162	△136
その他の包括利益累計額合計	386	147
非支配株主持分	722	664
純資産合計	38,067	40,027
負債純資産合計	79,653	81,842

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業収益	82,277	84,230
営業原価	75,354	76,852
営業総利益	6,923	7,378
販売費及び一般管理費	3,032	3,143
営業利益	3,890	4,234
営業外収益		
受取利息	7	14
受取配当金	42	42
受取賃貸料	80	76
持分法による投資利益	57	79
補助金収入	100	0
その他	163	161
営業外収益合計	452	375
営業外費用		
支払利息	191	184
為替差損	32	53
その他	52	45
営業外費用合計	276	283
経常利益	4,066	4,326
特別利益		
固定資産売却益	77	43
特別利益合計	77	43
特別損失		
固定資産除売却損	4	3
事故関連損失引当金繰入額	69	—
特別損失合計	73	3
税金等調整前四半期純利益	4,070	4,366
法人税、住民税及び事業税	1,143	1,281
法人税等調整額	235	161
法人税等合計	1,378	1,443
四半期純利益	2,691	2,922
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,686	2,907

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,691	2,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△162	△252
為替換算調整勘定	△14	△13
退職給付に係る調整額	29	24
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△0
その他の包括利益合計	△144	△241
四半期包括利益	2,546	2,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,551	2,668
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	TC事業	DC事業	計		
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	55,030	25,827	80,858	1,419	82,277
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	366	127	494	595	1,090
計	55,397	25,955	81,352	2,014	83,367
セグメント利益	3,833	3,024	6,858	217	7,076

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備輸送業・病院等
関連物流業・人材派遣業・保険代理店業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,858
「その他」の区分の利益	217
セグメント間取引消去	△152
全社費用(注)	△3,032
四半期連結損益計算書の営業利益	3,890

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	TC事業	DC事業	計		
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	55,439	27,403	82,842	1,387	84,230
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	331	92	423	630	1,054
計	55,770	27,495	83,266	2,018	85,285
セグメント利益	3,926	3,370	7,296	205	7,501

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備輸送業・病院等
関連物流業・人材派遣業・保険代理店業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,296
「その他」の区分の利益	205
セグメント間取引消去	△123
全社費用(注)	△3,143
四半期連結損益計算書の営業利益	4,234

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。